

新旧対照表

【製造歩留事務提要の制定について（昭和 45 年 6 月 1 日蔵関第 1282 号）】

（注）下線を付した箇所が改正部分である。

改正後	改正前
<p>第 1 部 総則</p> <p>（趣旨） 1 ～ （歩留りを設定する外貨作業） 5 （省略）</p> <p>（歩留りの種類）</p> <p>6 （省略）</p> <p>（1） 確定歩留り （省略）</p> <p><u>（2）</u> 標準歩留り （省略）</p> <p>（歩留りの調査）</p> <p>8 （省略）</p> <p>（1） 事前調査 （省略）</p> <p><u>（2）</u> 実地調査 （省略）</p> <p>第 2 部 個別事項</p> <p>1 生糸から絹織物を製造する外貨作業</p> <p>（4） 歩留りの適用</p> <p>ロ 計算例</p> <p>（ロ） 計算例</p> $\text{必要経糸量 (g/m}^2\text{)} = \frac{\text{経糸本数} \times \text{製経長} \times \text{織度(d)}}{9,000} \times (1 + L_1)$ $= \frac{7940 \times 1.098 \times 42 \times 1.035 \times 1.02 \times 1.01 \times 1.01 \times 1.03}{9,000} = 45.13\text{g/m}^2$	<p>第 1 部 総則</p> <p>（趣旨） 1 ～ （歩留りを設定する外貨作業） 5 （同左）</p> <p>（歩留りの種類）</p> <p>6 （省略）</p> <p>（1） 確定歩留り （同左）</p> <p><u>（2）</u> 標準歩留り （同左）</p> <p>（歩留りの調査）</p> <p>8 （同左）</p> <p>（1） 事前調査 （同左）</p> <p><u>（3）</u> 実地調査 （同左）</p> <p>第 2 部 個別事項</p> <p>1 生糸から絹織物を製造する外貨作業</p> <p>（4） 歩留りの適用</p> <p>ロ 計算例</p> <p>（ロ） 計算例</p> $\text{必要経糸量 (g/m}^2\text{)} = \frac{\text{経糸本数} \times \text{製経長} \times \text{織度(d)}}{9,000} \times (1 + L_1) \times \frac{(1 \pm L_1)}{2}$ $= \frac{7940 \times 1.098 \times 42 \times 1.035 \times 1.02 \times 1.01 \times 1.01 \times 1.03}{9,000} = 45.13\text{g/m}^2$